



# 岡山県原水協通信

2016年 4月 7日 No368  
原水爆禁止岡山県協議会  
700-0981 岡山市北区西島田町 4-25  
TEL086-244-4526 (F)805-6172  
[kenmin@po5.oninet.ne.jp](mailto:kenmin@po5.oninet.ne.jp)

## 被爆者の訴える国際署名にご協力を 4月度82回目の6・9行動をおこないました

岡山県原水協は4月6日、昼休み時間に4月度(第82回目)の6・9行動をおこないました。この行動には県労会議、医労連、高教組、国労地本、県国公、人権連、中尾代表理事、事務局から13人が参加しました。

平井事務局長は「去る3月23日、日本被団協は『被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名』を呼びかけました。平均年齢80歳を超えた被爆者は、自分たちのような体験を地上の誰



にも二度と再び体験させたくない。生きているうちに核兵器廃絶を、そのために核兵器禁止条約を、と全世界に提起しました。署名にご協力を」と訴えました。

北海道から観光で来たという年配の男性、小学生の孫を千葉に送り届けるといっておばあちゃんは孫にも署名をすすめてくれました。県人権連の中島さん

は「地球上にはまだ1万6千発の核兵器があるんですよ」と話しかけ署名を訴えました。年配の女性は「頑張ってください!」と署名に応じてくれました。

昼休みの短時間の行動でしたが19筆の署名が寄せられました。

\* 5月の6・9行動は5月9日におこないます。  
(写真は4月6日の6・9行動の様子 岡山駅西口)

### 東備原水協

## 新国際署名 4人で20筆

東備原水協は4月6日、午後4時から5時20分まで4人が参加してJR西片上駅前では4月からスタートした「被爆者が訴える国際署名」にとりくみました。古松世話人がハンドマイクで訴え、3人が署名をと分担しておこないました。高校は春休みでしたが、部活帰りの高校生や通勤客などが署名に応じてくれ、「頑張ってください」の声援もいただき20筆が集まりました。



—核兵器禁止条約をめざす運動の道筋について学ぶ—

## 学習会・県原水協16年度総会

# 川田忠明氏 5月21日(土) 13:30~



講師

日本原水協担当常任理事  
日本平和委員会常任理事

岡山市勤労者福祉センター4F会議室